



令和2年度坂出市防災女性チーム 活動報告



2021 年 3 月 25 日

SAKAIDE

内 容

1. 今年度の目標
2. 活動体制
3. 活動内容
4. 成果・課題等
5. 来年度の目標

1. 今年度の目標

職員や市民の防災知識や備えの弱点を探り、より効果的な啓発を目指すと同時に、メンバー自身も積極的に学びを深めながら、感染症対策など様々な事態に備えられるよう防災力の向上に努めよう。

2. 活動体制

◇ 第7期生 メンバー構成 ⇒ 3名交代

NO.	担当	所属	氏名	備考
1	リーダー	監査委員事務局	宮本 晶子	
2	サブリーダー	市立病院庶務課	照下希久子	
3	メンバー	市民生活部人権課西庄文化センター	未澤奈菜子	新規
4	〃	総務部職員課(香川県広域水道企業団へ派遣)	吉崎 裕子	新規
5	〃	総務部職員課危機監理室	庄野 真紀	事務局
6	〃	建設経済部産業課にぎわい室	加藤 由梨	
7	〃	健康福祉部かいご課	古川 美樹	
8	〃	総務部税務課	猪熊 理恵	
9	〃	教育委員会生涯学習課	長野 麻衣	
10	〃	出納局	永井 千晶	新規
11	〃	健康福祉部こども課	山田 愛莉	

3. 活動内容

【令和2年度活動内容】

活 動	日 程	内 容	備 考
任命式 第1回会議	R2. 5. 1	・リーダー, サブリーダー選出 ・活動方針や年次計画の決定 ・ハンカチマスク作り	
新規メンバー研修	R2. 6. 2	・新規メンバー研修	リーダー・サブリーダー・新規メンバー
第2回会議	R2. 6. 2	・今年度の活動内容について ・新規採用職員研修について	
第3回会議	R2. 7. 1	・新規採用職員研修について	
第4回会議	R2. 7.28	・新規採用職員研修について	
職員防災研修 (新規採用職員)	R2. 7.31	・新規採用職員研修 「市役所職員の備え」	参加者 20 名
第5回会議	R2. 8.21	・新規採用職員研修について(反省) ・避難所担当職員研修について ・防災フェスタについて	
第6回会議	R2. 9.18	・避難所担当職員研修について	
職員防災研修 (避難所担当職員)	R2.10. 8	・避難所担当職員研修 坂出市避難所運営マニュアルについて 避難所運営ゲームHUG	参加者 17 名
防災講演 (西庄文化センター)	R2.10. 9	・西庄文化センター防災講座 坂出市の災害, 防災の備え(高齢者向け), 手作りマスク	担当:末澤・庄野・ 吉崎・長野 参加者 9 名
第7回会議	R2.10.13	・避難所担当職員研修について(反省) ・防災フェスタについて	
第8回会議	R2.11.24	・防災フェスタについて	
第9回会議	R2.12.15	・防災フェスタについて	
第10回会議	R3. 1.12	・防災フェスタについて	
第7回 SAKAIDE 防災フェスタ	R3. 1.31	・「おとめ隊からの挑戦状」 体験型防災ゲーム(対象:小学4年生)	参加者 子ども 7 名と保護者
第11回会議	R3. 3. 4	・令和 2 年度反省 ・次年度の課題検討	
市長報告	R3. 3.25	・令和 2 年度活動報告	

「市役所職員の備え」 新規採用職員研修(R2.7.31)

28年度から継続し、新規採用職員を対象に、職員としての災害時における対応や、職場における備えについて伝えることで、災害時の対応力の底上げを図ることを目的とし研修を実施しました。昨年度より取り入れたグループワークにおいては、活発な意見交換があり、自分に必要なものを考え、実際に備えることまでつなげることができました。

○対象

令和2年度新規採用職員(市立病院(庶務・医事課除く)・消防除く)

○内容

- ・南海トラフ地震について(坂出市の被害想定)
- ・坂出市における過去の台風および集中豪雨の対応
- ・身近な備え(机の中の備え紹介)
- ・職場の備え(ロッカーの中の備え紹介)
- ・職員用防災カード(参集基準の確認)
- ・グループワーク(自分に必要な備えについて)



研修後のアンケートの一例

- ・現状を知るきっかけ、自分の意識を見直すきっかけになった
- ・職場にはいつも備えがなかったので話を聞いて意識がかわった
- ・グループワークの発表で他のグループの発表を聞いてよかった

避難所担当職員研修(R2.10.8)

避難所運営マニュアルに基づき、大規模災害時の避難所について、避難所担当職員に周知することを目的として実施しました。今年度も昨年度同様、避難所運営ゲームHUGの実践と組み合わせたことで、より状況を想像しやすく、理解を深められました。また、感染症対策の事例や説明も追加しました。

○対象

避難所担当課職員

○内容

坂出市避難所運営マニュアルを基本とした避難所運営
における基本的な流れや注意点
避難所運営ゲームHUG
活動班ごとの説明



研修後のアンケートの一例

- ・避難所運営についてイメージがついてなかったが、シミュレーションができたおかげで、やるべきことが少しわかった
- ・実際に災害が起こってからでは動けない、気づかないことに気づくことができた
- ・シミュレーションを経てからの各班の説明があったので、想定しながら説明をきくことができた

第7回 SAKAIDE 防災フェスタ「おとめ隊からの挑戦状」

7回目となる防災フェスタを今年度も1月31日「おとめ隊の日」に開催しました。今回は5年ぶりの休日ということで、子どもが楽しみながら学べるイベントとなるよう、体験型の防災ゲームを考えました。残念ながらコロナの影響もあり、参加者は少なかったですが、内容は大変充実したものとなり、今後継続していけるイベントを作ることができました。

- ・日時:令和3年1月31日(日) 午前9時半～正午
- ・場所:坂出市中央公民館
- ・内容:防災のお話

ゲーム(オリエンテーション、シーン1～5)
ゲーム解説



1

防災のお話



2

ゲーム



3

ゲーム解説



4

さかいで131マスターに任命



「災害に備えて」各種団体における講演

今年度はコロナの影響もあり、各種団体への講演は少なかったですが、メンバーの所属である西庄文化センターへ初めて伺いました。いつもの内容に加え、ハンカチマスクの作り方のワークショップも交え、楽しい講演になりました。

○西庄文化センター防災講座(R2.10.9)



簡単！ハンカチマスク作り



**簡単手作りマスク
(ハンカチ製)**

【準備するもの】

- ・ハンカチ
(大きめのものが作りやすい)
- ・耳にかけるためのゴム
(ヘアゴムや使い捨てマスクのゴムを再利用しても)

手順

①ハンカチを3回ほど折りたたみ、3等分になる位置にゴムを通す

②ハンカチの左端を内側に折りたたむ

③片方の折り目の型にもう片方を入れる

④顔に装着し、上下を広げて完成

広報活動

〇市広報掲載

5月号～3月号「防災ははじめの一步」をおとめ隊にて担当しました。家庭において、防災を日常生活に取り入れてもらえるような内容を情報発信しました。

防災

はじめての

歩

vol.95

「備えが大切なわけはわかってはいるけれど、何をそろえたらいいかわからない」「一応備えてはいるけれど、きちんと備えられているか不安」という人たちのために作成した、備えのチェックリストです。市の女性職員有志によって構成される防災チーム「さかいで131」とめ隊」令和元年度メンバーにて作成しました。

どんな特徴があるの？

一般的な備えについては「基本的な持ち出し品」「自宅に備えたいもの」「避難に備えたいもの」に分けて記載し、状況に応じた備えができるようにしています。また、高齢者・乳幼児・女性・ペットなど、それぞれに必要なと思われるものを分けて記載し、それぞれの状況に合わせて何が必要かという点でチェックできるようにしています。

入手方法は？

紙出市のホームページにて公開していますので、印刷してご利用ください。また、市危機管理室でも配布しています。

チェックリスト

検索

そもそもおとめ隊って？

女性の視点でさまざまな視点から防災について活動しています。詳しくはHPをご覧ください。

おとめ隊

検索

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 13日 27日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.96

「ハンカチで作る手作りマスクのすすめ」

毎日マスクに困っているけれど、縫うのは大変という方にお勧めの手作りマスクをご紹介します。簡単に作ることができるので、ぜひ挑戦してみてください。

用意するもの

ハンカチ、ゴム（假縫いマスクのゴムやヘアゴムなどでもOK）

作り方

- ハンカチを縦長になるように3等分し、ゴムを本通しします。
- ゴムを2等分するようにハンカチを3つに折り、重ねたハンカチを片方の端に入れ込みます。
- 着用时、上下を持って、自分の顔に合わせて調整し、完了です。

参考：厚生労働省作成動画「やってみよう！新型コロナウイルス感染症対策かんたんレシピ」

新型コロナウイルス みんなでできること

検索

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 10日 24日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.97

「避難時にも「感染予防」を意識して」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今後も外出の制限が厳格化されます。台風や大地震に備えて「感染症予防」を意識した避難について考えてみましょう。

あらかじめ避難先を考えておく

ハザードマップを確認し、災害時、自宅にどのような危険が考えられるかを把握しましょう。もし自宅が安全であれば避難する必要はありません。市の指定する避難場所以外の安全な場所（自宅の2階、近所・知人宅等）へ避難するの一手を。避難場所においても感染防止対策を行います。感染を恐れて避難をためらわず、危険な場合は必ず避難しましょう。

衛生用品を持参する

避難場所での衛生用品は不足する可能性があります。マスク、消毒液、体温計などを可能な限り持参するようにしましょう。（一時的な避難場所開設時は物資の配給がなれない、その他の必要なものも自分で持参してください。）

避難場所での体調管理・感染予防に努める

入所時または入所中に発熱や咳などの症状がみられる場合は管理者へ速やかに報告し、管理棟の指定区域に移動し、また、体調の良し悪しに関わらず、手指の消毒、手洗い、うがい、咳エチケット、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保を各自で行いましょう。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 8日 22日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.98

「災害から逃げおくれ」

近年、各地で被害が出ている集中豪雨や台風の際、その時点で避難をしたらいいのか、昨年から導入された警報レベルを用いた避難情報の見方を紹介します。

警報レベル5は、災害が発生してしまっている、皆さんが避難するのは警戒レベル5です。高齢者など避難に困難な方々も避難レベル5まで早めに避難しましょう。

警報レベル5

警報レベル4

警報レベル3

警報レベル2

避難行動の目安

警報レベル5は、災害が発生している状況です。避難行動の目安として、高齢者など避難に困難な方々も避難レベル5まで早めに避難しましょう。

避難情報の見方

警報レベル5は、災害が発生してしまっている、皆さんが避難するのは警戒レベル5です。高齢者など避難に困難な方々も避難レベル5まで早めに避難しましょう。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 5日 19日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.99

「大地震発生！そのとき子どもを迎えに行けますか？」

ママやパパは職場へ、子どもは保育園や学校へ。そんないつもの生活リズムで大地震が起きたら…。避難経路の防災対策は事前に準備が必要です。

職場から避難してお迎えに行けるよう準備

車や公共交通機関は使えないかもしれない。徒歩での避難や所要時間、危険箇所を把握しておく必要の準備は具体的にみてあげてください。普段とは違う人にお迎えを頼む場合はあらかじめ先生に伝えておきましょう。

家族間の連絡手段を複数決めておく

普段の連絡方法が使えないかもしれない。安否やお迎えの連絡方法としてNTT災害用伝言ダイヤル171や携帯電話会社の災害用伝言板、近所の親戚・友人を中継地点とする三角連絡法など複数の方法を試しておきましょう。

親子の対話で防災力アップ

子どもに対しては「先生の話をよく聞くこと」「まずは自分の命を守ること」など日頃から話しておきましょう。一緒に避難訓練や防災キャンプに参加するのもいいですね。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 2日 16日 30日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.100

「災害時の安否確認」

災害は家族が離れ離れになるときに起こる可能性があります。災害発生時には家族がつながりにくくなるため、事前にどのように連絡を取り合うか家族で決めておく、使い方も確認しておきましょう。

災害時の安否確認の方法

災害用伝言ダイヤル「171」

「171」に電話することで、電話番号で伝言の録音・再生が可能な「171」の伝言板です。災害用伝言板（Web171、ドコモ、au、ソフトバンク、ワイモバイル）インターネットを利用して被災状況やコメントを登録・閲覧することができます。

※上記の内容は、毎月1日と15日に登録利用が可能です。また、電話番号により各通信事業者の情報は異なります。

「171」に電話することで、電話番号で伝言の録音・再生が可能な「171」の伝言板です。災害用伝言板（Web171、ドコモ、au、ソフトバンク、ワイモバイル）インターネットを利用して被災状況やコメントを登録・閲覧することができます。

その他の方法

三角連絡法

電話がかけやすい離れた地域の親戚や知人を連絡先として決めておく方法です。

SNS

普段からツイッターやインスタグラムなどをされている方は、災害時には安否確認手段として活用できます。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 14日 28日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.101

「水道が止まったらどうなる？」

いつも蛇口から当たり前に出る水も、災害時には水道が止まってしまうことも。もしも止まらなくなったときにどう対応しておきましょう。

飲料水がなくなる

人は生きていくのに2～3週間ほどは必要で、水は必要にして、4～5日程度で死んでしまいます。最低1人1日3リットル×3日分の飲料水を確保しましょう。お水は蛇口から出る水、ペットボトル、飲料水のストックを多めに購入し、使いながら補充することで期間切れも防げます。また、水道水は塩素消毒されているので、きちんと洗った空ペットボトル等を活用して保管することもできます。（冷蔵で3日以内）

トイレを清潔に

災害を我慢できてもトイレを我慢することはできません。ビニール袋と新聞紙がセットになった簡易トイレを備えていた場合は、簡易トイレを利用することができます。

簡易トイレは、お風呂に入れない、口内が不衛生になると感染症にかかりやすくなります。簡易トイレのウェットシートや簡易トイレの使用がおすすめです。また、簡易トイレがなければ、体や手を洗うこともできます。

衛生には水道の復旧まで1か月かかった事例もありました。応急処置を受けるための持ち運び容器も準備しておきましょう。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 11日 25日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.102

「非常時の身近なものの活用術」

災害時に備えて防災グッズなどを準備しているご家庭も多いと思いますが、実は身近なものでも活用できることがあります。今回は、非常時の活用術の活用術をご紹介します。

用意するもの

●ティッシュ（お風呂タイプ）

●ティッシュ

●ライターなど

●穴あけ用の道具

作り方

①ティッシュをランプの芯を作る

②ティッシュを芯に巻きつける

③穴をあけて火をつける

④穴をあけて火をつける

⑤穴をあけて火をつける

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 9日 23日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.103

「水のう」で我が家を守ろう！

台風や集中豪雨などの大雨時、家の中への浸水を防ぐのに土のうがよく使われますが、その土のうの取り扱いは結構大変です。そこで、簡単に作るもので簡単に作る「水のう」をご紹介します。

「水のう」の作り方

必要なもの

- 家庭用ゴミ袋（45リットル程度）
- 水（ホースがあると便利）

作り方

- ゴミ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れます。
- 袋の口を縛り、口を結び、完成。
- 10cmほどの高さになります。

水のうの活用術

- 洪水時は水たまりから下水が逆流することがあります。
- トイレに入れて逆流防止
- 洗濯機や風呂の排水口の口の上のせいで逆流防止
- さらに段ボールや防水シートを用いて、止水壁を作成できます。
- 玄関前等に置いて家の内への浸水防止

「水のう」は力のない女性や高齢者でも、簡単に準備できます。また、ぬめり水が流すだけで、ご活用いただけます。ぜひ、活用してみてください。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 6日 20日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.104

「防災用品以外にもできる」

自然災害はいつ、どこで起こってもおかしくありません。いざという時に自分や家族を守るために日頃から備えが大切です。今回は、防災用品（非常持ち出し品）以外にもできる「防災用品」をいくつか紹介します。

防災用品以外にもできる

非常時は、周囲に知り合いがいるように頼ったり相談ができます。普段から助け合える関係を築くようにしましょう。まずは、日頃の挨拶からはじめましょう。

迅速で的確な避難をするには、避難や住んでいる地域の地形や地盤の特徴などを知っておくことが大切です。自治体のハザードマップなどを参考に、避難生活のシミュレーションをすることで新しい発見もあります。

「防災用品」は災害時に発生しやすい感染症の予防にも有効です。パンスのたれた食料と十分な睡眠で免疫力を高め、健康な体を作ります。

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 3日 17日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.105

「アレレギーのかた！災害への備えはできていますか？」

災害時は生活環境が悪化するため、体調管理が難しくなります。特にアレルギー体質のかたは、専用のものが手に入りやすくなるため、事前の備えが大切です。

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

アレルギー体質のかたへの備え

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 10日 24日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

防災

はじめての

歩

vol.106

「非常時の身近なものの活用術」

災害時に備えて防災グッズなどを準備しているご家庭も多いと思いますが、実は身近なものでも活用できることがあります。今回は、非常時の活用術の活用術をご紹介します。

用意するもの

●ティッシュ（お風呂タイプ）

●ティッシュ

●ライターなど

●穴あけ用の道具

作り方

①ティッシュをランプの芯を作る

②ティッシュを芯に巻きつける

③穴をあけて火をつける

④穴をあけて火をつける

⑤穴をあけて火をつける

さかいで131とは？

さかいで131とは？

問合せ先：市職員防災危機管理室（☎44-5023）

防災のとちぎメモ 今月の放送は 9日 23日（金）pm07～、707～（FM SUN 76.1MHz）

OHP・Facebook での広報

おとめ隊の活動報告を発信しました。

ハンカチで作る手作りマスクのすゝめ

印刷用ページを表示する 更新日：2020年5月1日更新

Tweet! いいね! 0 シェア LINEで送る

かんたん！手作りマスクを紹介します



新型コロナウイルス感染症対策として、「厚生労働省作成動画 やってみよう！新型コロナウイルス感染症対策みんなができるこ」を参考に、おとめ隊にて作成してみました。毎日のマスクに困っているけれど、縫うのは大変という方におすすめです。

驚くほど簡単にできるので、ぜひ挑戦してみてください。



Oテレビ出演

・KBN かがやくさかいで「さかいで131おとめ隊」(R2.6)



・瀬戸内海放送「News Park KSB」(R3. 3. 12)



O女子部JAPAN取材【のぼり坂47】への掲載

<https://www.iphonejoshibu.com/15816>



目よみの

おしゃべり投稿

イベント

お悩み相談室

お知らせ

部活一覧



muffin (アズマフィン)

2020.09.22 47

踊る「エル・コミュニティ」

2020.09.18 47

プ「四日市茶屋女子会」

2020.09.17 47



【のぼり坂47】#49 生活について話し合う場をつくりだす女性3人組「SAYRING」

2020.09.15 47



【のぼり坂47】#48 女性視点の防災対策を推進する「坂出市防災女性チーム「さかいで131（ぼうさい）おとめ隊」」

2020.09.10 47



【のぼり坂47】#47 地元愛でリターン 女性の視点で地域を盛り上げる・おのあやかさん

2020.09.08 47



【のぼり坂47】#46 絵本づくりをとおして多様性を認める社会



【のぼり坂47】#45 世界のチョコレートととに幸せを運ぶ



【のぼり坂47】#44 人材育成に情熱を燃やす女性がいる「一



4. 成果・課題等

今年度の大きな成果としては、防災フェスタにおいて、新たに体験型の防災ゲームを企画したことでした。一から新しいイベントを企画することは、大変でしたが、メンバーで意見を出し合いながら一つのもので作り上げることは貴重な経験となり、大きな達成感を味わうことができました。内容も大変充実したものとなっているため、今年度1回で終わりではなく、より多くの人に体験してもらうため、改善をしながら今後も継続して実施していきたいと考えています。

また、これまでに引き続き、職員研修に重点を置き取り組み、新規採用職員研修や避難所担当職員研修を実施し、研修後のアンケートでも多くの学びがあったと好評を得ています。

課題としては、コロナウイルスの関係で、市民向けの講演が今年度はあまり実施できなかったため、メンバーがこれによって得られる経験がなかったことです。通常業務との兼ね合いもあるため、これまでもあまり積極的に外部への講演は実施していませんでしたが、今年度、ほとんど経験できなかったことにより、これまでの講演によって、伝える側の私たちも重要な学びややりがいを得ていたことに改めて気づくことができました。来年度はメンバーに負担にならない範囲で、講演を実施できるようになればと思います。

5. 来年度の目標

今後も、「日常生活に防災を取り入れる」ことを念頭に、職員や市民に対して啓発活動を継続して行っていきます。

また、継続して実施していることに加え、自分たちで必要なこと、やりたいことを考え、実施まで行うことにより、より充実した活動にしていきたいと思います。

- ・避難所運営マニュアルの普及啓発
- ・職員、市民への啓発活動(さかいで131カード、131CHECK LISTの普及)
- ・防災フェスタ「おとめ隊からの挑戦状」の実施